

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスMORE筒井校・筒井校2				公表日	令和8年 3月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	3		2事業所なので狭く感じる時があります。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	3		子どもの年齢が幅広く、体格差やトイレ問題などが生じた際はスタッフへの負荷があります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	3	特性に合わせた構造化に取り組んでいます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	2	オモチャなど分かりやすい工夫を行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	14	0	ひとりひとりまでは難しいですが、静かに過ごしたい、身体を動かしたいなどの選択はできるかと思えます。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	13	1	研修の振り返りをして、環境や自分の行動で改善すべきところ、取り入れたいところを話し合っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	毎年行い、職員間で共有、改善を図っています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	朝礼やミーティングなどで意見を出し、取り入れています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	3	系列の事業所と運営の代表を入れて管理者研修を行い、そこで改善点など話し合っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	14	0	年間計画を立てて実行しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14	0	保護者様が予約できるシステム上にプログラムを反映しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	14	0	サービス担当者会議やモニタリングなどでニーズを聞き、計画書を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14	0	事業所内で会議を行い、情報の共有、支援の方向性の統一を図っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	13	1	事業所内で会議を行い、情報の共有、支援の方向性の統一を図っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	1	年に一回保護者様にアセスメントシートの再提出をしてもらっています。毎日ケース記録を取り、専門的な支援をした時には統一見解での評価を記録してもらっています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	14	0	県の実地指導で計画書について問題なしと評価を得ています。引き続き分かりやすい計画書を提示していきます。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	1	大まかなテンプレートを元に職員やお子さまの意見を取り入れて、みんなで決めています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	14	0	ダンスや音楽療法など固定化されるものもあるがそれ以外は飽きないように工夫しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	14	0	集団と個別を組み合わせた支援を提供しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14	0	朝礼でその日の活動内容や役割、職員配置を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	13	1	終業後はもしくは、次の日の朝礼で振り返りなど共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14	0	毎日ケース記録を残しています。支援の参考にしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	14	0	最低半年に1回は行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	14	0	地域のまちピカ運動に登録・参加、廃材を使った自由制作、地域の公園などの社会資源を使った活動を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	14	0	自分で決める練習ができるプログラムを提供しています。外食体験や外出支援はアウトプットの機会となっています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13	1	児発管が基本的に参加しています。必要に応じて現場で関わっている職員も参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	3	必要に応じて行っています。	関係機関としてはありますが、連携して支援しているという面ではこれから伸ばしていくところかと思えます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	13	1	随時確認を取っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12	2	必要な情報は共有しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	11	3		該当者がいません
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	4	必要に応じて支援のポイントを聞いて支援に活かしています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	9	5	系列の放デイとの合同で季節の行事を計画しています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	6		参加していません。那珂川校が那珂川市の放デイで作られている委員会に参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	13	1	随時、報告相談を行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	3	親子参観でおさまと一緒に療育体験できる機会を提供しています。	
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14	0	契約時には必ず行っています。内容の変更があれば随時説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	14	0	おさまの日頃の様子や担当者会議で保護者様の意向を確認しております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	14	0	サインの前に確認いただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14	0	随時行っております。	中々お会いできない保護者様の相談や助言についてLINEで共有しているが、文章によっては真意が伝わりにくく感じる。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	12	2	ダンス発表会や親子参観などでお子さまと一緒に活動するプログラムを行っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	14	0	送迎中などその場での対応が難しい時には落ち着いた時点で対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	14	0	InstagramやホームページでMOREでの様子を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	0	入社時と内容更新があり次第、誓約書を取っています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14	0	障がいの特性に応じて対応しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	3		事業所がオープンした時には行ったがそれ以降していない。毎日お子さまをお預かりしている中で療育時間内に行うことが難しいです。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	14	0	マニュアルに沿って訓練しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	14	0	年間計画を策定し、実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14	0	体験前、契約時に確認を行なっています。毎年4月にアセスメントシートの更新を保護者様にお願ひしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	0	必要時は対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	14	0	年間計画を策定し、実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	14	0	日頃の点検やお出かけ場所の確認を行なっております。安全性が確保されている施設を利用しています。	保護者様の協力のもとでの災害時の引き渡し訓練の実施が必要かと思われます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	0	再発防止に向けた方策は全職員で考えています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	0	年間計画を策定し、実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	13	1	必要時は委員会内で話し合い、決定します。	対象者がいません。